

2022  
月刊

# すざかしどうぶつえん



5月号 No.253

5月の休園日：9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

須坂市動物園で皆さまが安全で安心して楽しみいただくために、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止にご理解、ご協力をお願いいたします。

詳細は須坂市動物園ホームページ【来園されるお客様へのお願い】をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベント内容を縮小しています。

## 今月のおしらせ

『ゴールデンウィークだよ！わくわくふれあいフェア』

4月29日(金祝)～5月5日(木祝)まで

5月5日は「子どもの日」！中学生以下の入園料が無料です♪

『母の日イベント』

2022年5月7日(土)、5月8日(日)

2日間とも「お母さん」の入園料が無料です！

くわしくは須坂市動物園のホームページや公式ブログをみてね



## ニホンイヌワシの繁殖シーズンが終了しました。

須坂市動物園では4度目のニホンイヌワシの繁殖を試みていました。まだ当園では繁殖が成功したことはなく、今年は去年の反省を生かして巣の改善や巣材の見直しを行いました。

ニホンイヌワシの繁殖シーズンは「冬」です。今年は1月と2月に卵を1つずつ産み、オスの「風輝」とメスの「小櫓」が交代しながら卵を温めていました。

しかし、2週間ほど経過した頃に卵が1つ巣から落ちて割れてしまっていました。

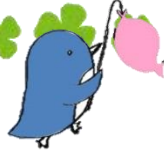
その後も2羽は協力して卵を温めていたため、残されたもう1つの卵が孵るように祈っていましたが、孵化予定日になってもヒナが殻を破る気配がありませんでした。

孵化予定の日から10日ほど様子を見ましたが、やはり孵る気配がありません。卵を回収し割ってみると、あと数日で孵ったであろうヒナが卵の中で力尽き、亡くなっていました。

なぜ孵らなかったのかを考え、来年の繁殖に備えたいと思います。

来年こそは、イヌワシ夫婦の頑張りが報われることを祈ります。

ニホンイヌワシ担当 笹島 優里華



## どんなゴハンを食べてるの？



動物園で作業しているとお客さんと会話する機会が多くあります。なかでもよく聞かれるのが「〇〇は何を食べているんですか？」という質問です。

須坂市動物園で飼育している動物たちをエサに注目して分類すると、おおまかに①肉食、②草食、③雑食の3グループに分けられます。それぞれの動物は動物園でどんなものを食べているんでしょう？

トラやイヌワシなどは、他の生き物を食べる肉食動物です。とはいえ、動物園で生きた動物を食べさせているわけではなく、代わりに私たち人間が食べているような鶏肉や馬肉などを与えています。ポニーやニホンジカなど草食動物は牧草を主食に、栄養を補うために野菜やペレット(ドッグフードのようなもの)などを副食として食べています。ホンドタヌキやアライグマ、ハクビシンなどの雑食動物は肉も野菜もなんでも食べるので、3つのグループの中では一番バラエティに富んだエサを食べているかもしれません。

実際には同じグループの中でも、動物の種類によってエサは少しずつ変わっています。開園まもない時間帯や15時以降は食事の動物が多い時間。もっと詳しく知りたくなった方は、エサの時間に観察したり、飼育員に直接質問してみてください♪

※作業中の安全確保のため、質問にお答えできない場合もあります。ご了承ください。

(飼育ふれあい係 笹田和樹)



## はじめまして！新しく飼育員になりました！



新人飼育員の岡本歩です。ロバ・ラマ・ポニー・ミニブタの担当をしています。動物園で働ける嬉しさの反面、まだまだ覚えることも多く不安だらけな毎日ですが、これからしっかりと仕事を覚えて動物たちと真正面から向き合っていきたいです。動物たちにとって最適な環境を整えながら、来園して下さったお客様やたくさんの方々へ動物の魅力を伝え、発信していける飼育員になれるよう頑張ります！

(飼育ふれあい係 岡本歩)



初めまして！新人飼育員の駒村紅杏です。アライグマ、ホンドタヌキ、チリーフラミンゴを担当しています。動物たちの魅力を伝えられるように工夫していこうと思います。お客様に楽しいと感じていただけるよう頑張ります！よろしくお祈りします。

(飼育ふれあい係 駒村紅杏)



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL026-245-1770 FAX026-248-1793



動物園ホームページ

